

平成 30 年度

千葉大学先進科学プログラム入学者選考課題

課題論述 課題 II-C, II-D, II-E

(13:00－16:00)

注意事項

1. この冊子は、監督者から解答を始めるよう合図があるまで開いてはいけません。
2. 問題冊子に印刷または製本の不具合がある場合は、手を上げて申し出て下さい。
3. 全ての解答用紙に受験番号を記入して下さい。
4. その他、監督者の指示に従って下さい。

[II-C]

図1は、立方体の各辺を五等分し、これらの点を線分で結んだものである。これらすべての線分を解答欄の三面図に記入しなさい。

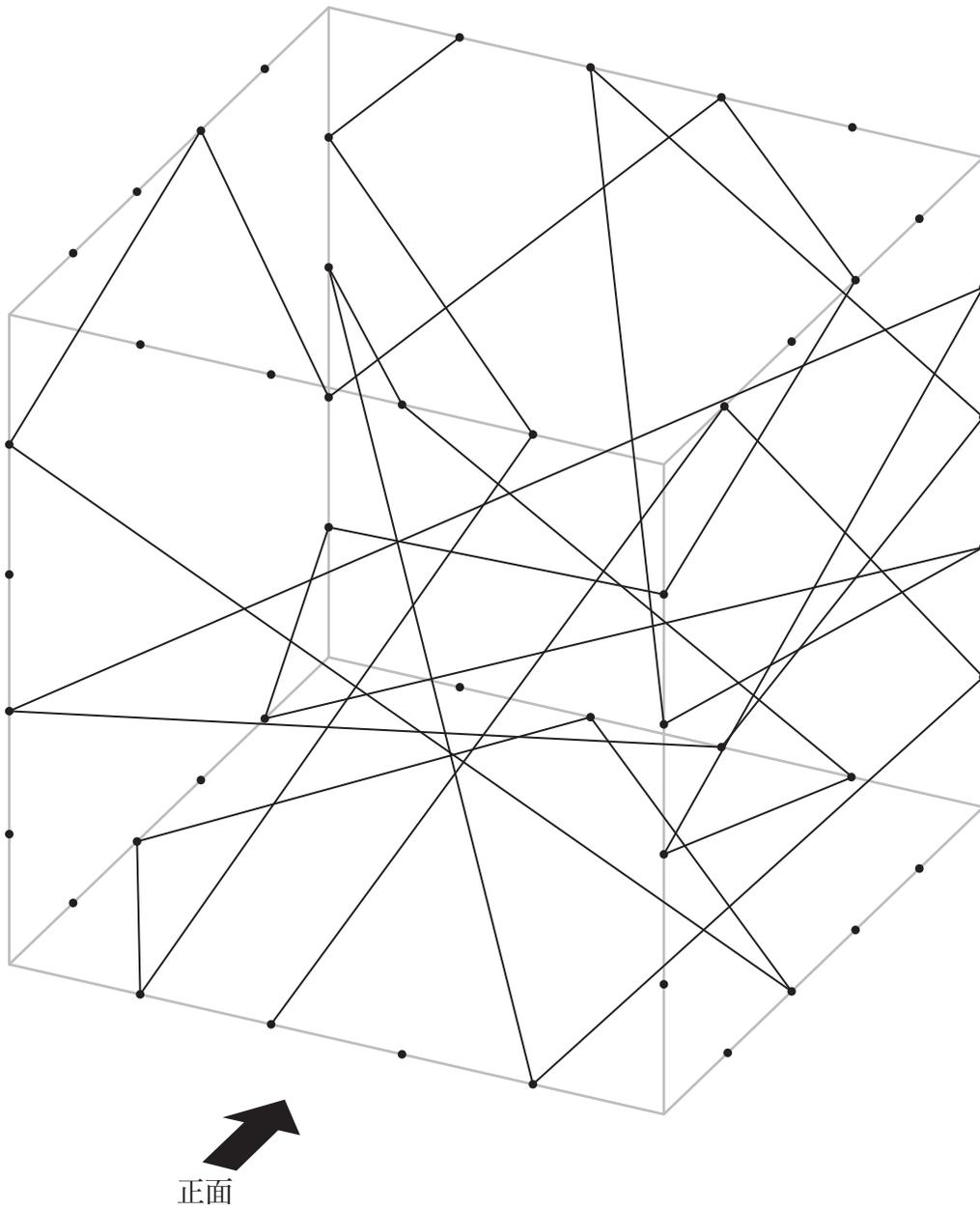


図1

[II-D]

光源 p と物体が図 2, 3, 4 のように配置されているときに, 投影面 abcd と cdef にできる影を, それぞれ解答欄 2, 3, 4 の右側面図と平面図に黒鉛筆で塗りつぶして描きなさい。ただし, 影の輪郭はぼやけないものとし, 作図に用いた補助線は消さずに残しておくこと。

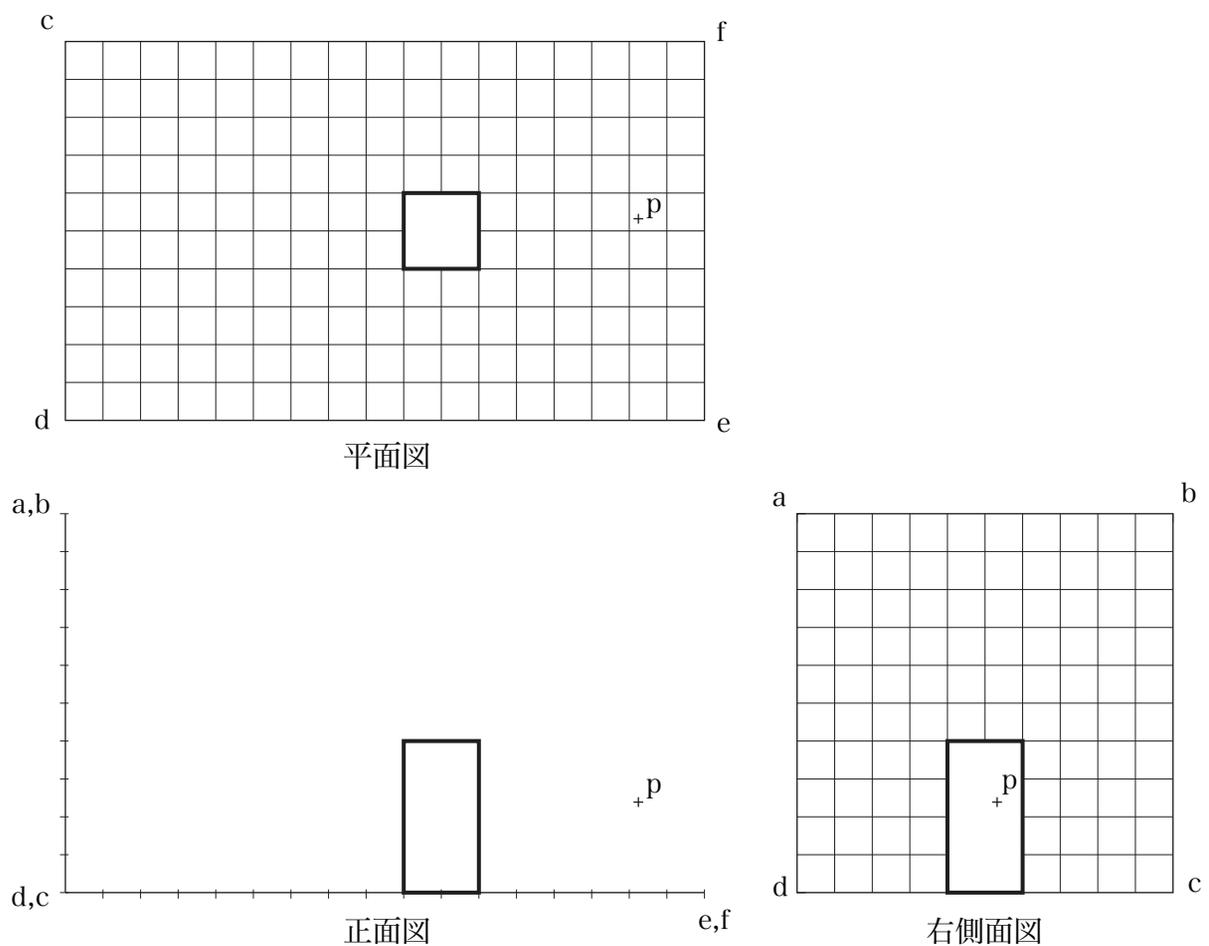


図 2

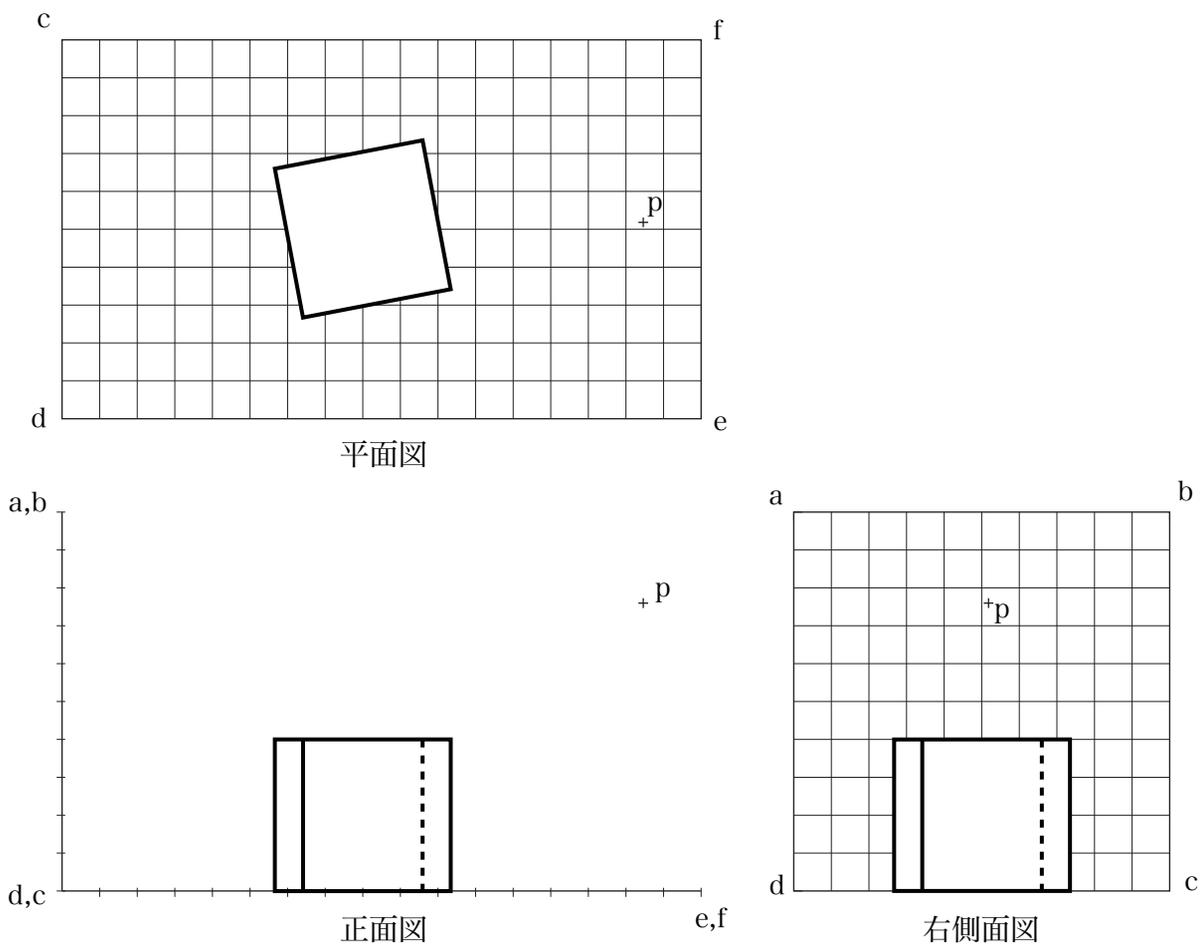


图3

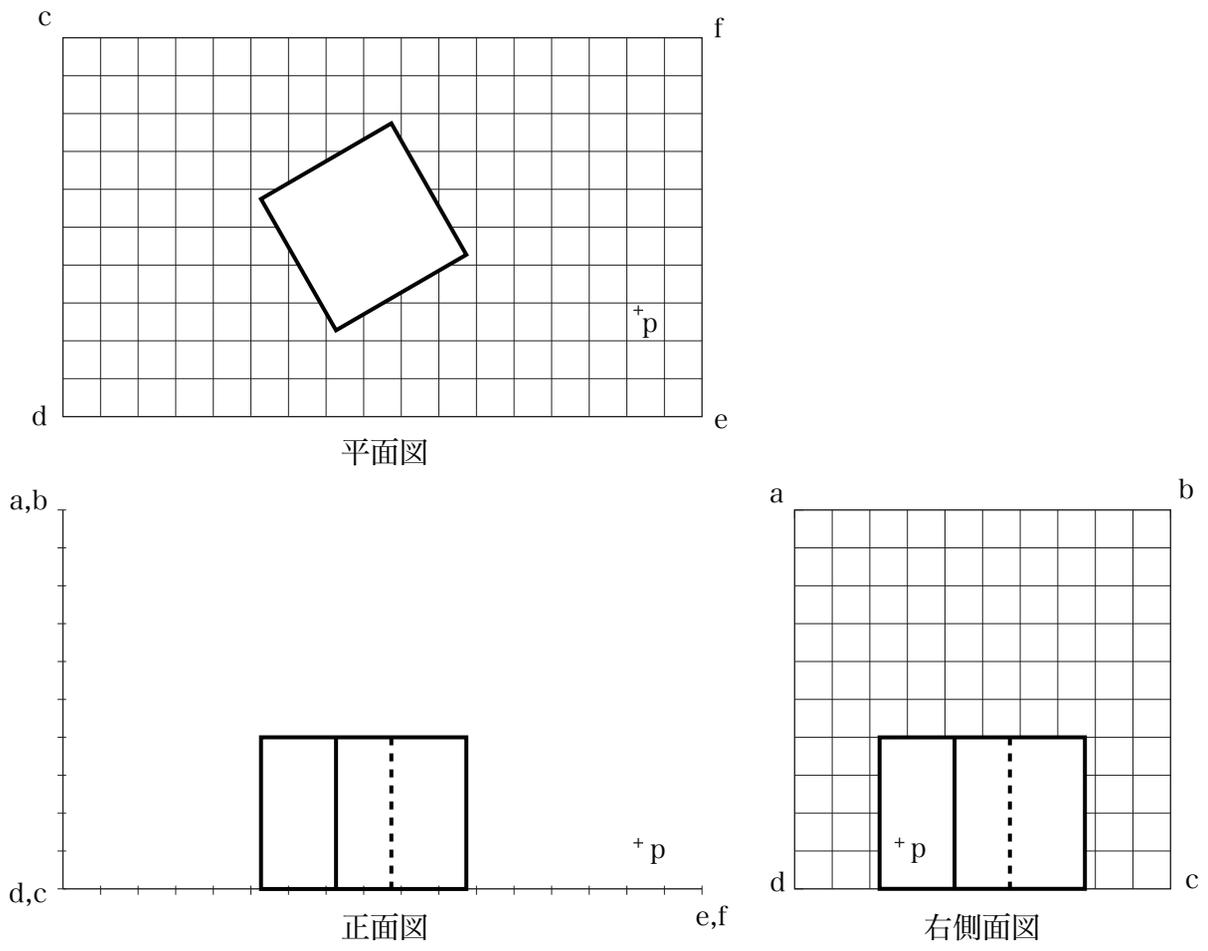
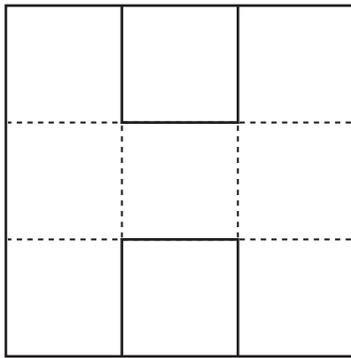


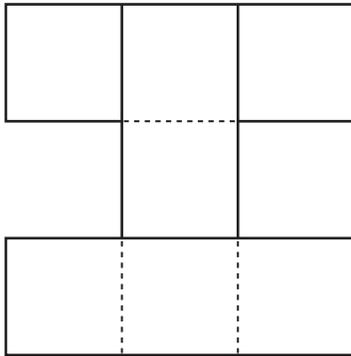
图4

[II-E]

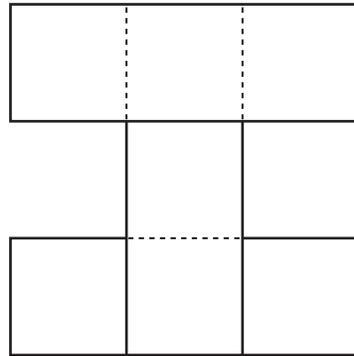
図5の三面図に示す立体が3つある。これらの立体の素材は、透明なガラス、磨かれた金属、木材である。それぞれの立体の特徴が伝わるように配置し、与えられた画用紙に黒鉛筆で写実的に描きなさい。



平面図



正面図



右側面図

図5